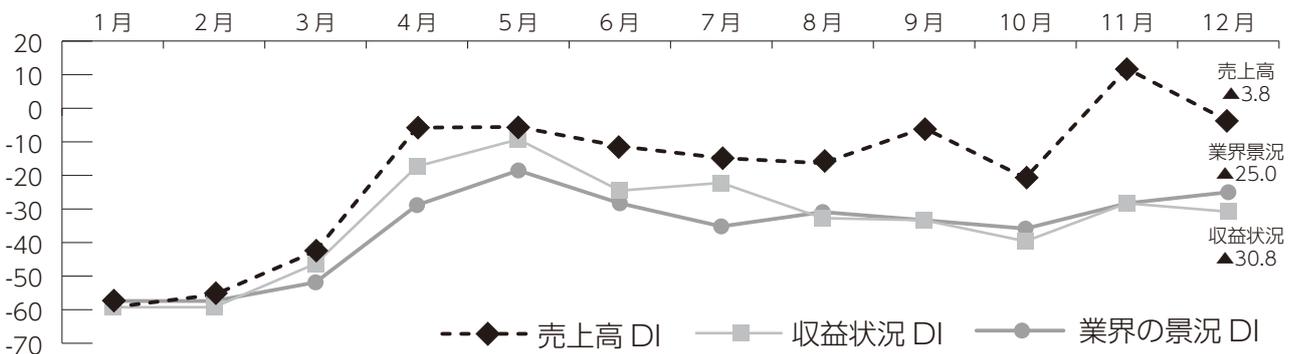


原材料の価格高騰に苦戦

概況

新型コロナウイルスの感染拡大に落ち着きがみられ、サービス業・小売業等では売上高は増加した。一方、製造業を中心に原材料や原油価格の高騰に対して価格転嫁が進まず収益状況は悪化。また、資材等の供給が不安定であり今後の動向を不安視している。

主要DIの推移（全体）



景況天気図（前年同月比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均	☁	☁	☁☀	☁☔	☁☔☔	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔
製造業	食料品	☁☔	☁	☁☔	☁☔☔	☁☔☔	☁☔	☁☔	☁☔
	繊維製品	☁☔	☁	☁	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔
	窯業・土石	☁	☁	☁☀	☁	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔
	機械・金属	☁☔	☁	☁☀	☁☔	☁☔☔	☁☔	☁☔	☁☔☔
	その他	☀	☁☔☔	☀	☁	☀	☁☔☔	☁☔☔	☁☔☔
非製造業	卸売業	☁☀	☁	☁	☁☔	☁☔	—	☁☔	☁☀
	小売業	☀	☁	☀	☁☔☔	☁☔	—	☁☔	☁☔☔
	商店街	☁☔☔	☁☀	☁	☁☔	☁☔☔	☁☔☔	—	☁☔☔
	サービス業	☀	—	☁	☁☀	☁☔	☁☔☔	—	☁☔☔
	建設業	☁☔	—	☁	☁☔☔	☁☔☔	☁☔	—	☁☔☔
	運輸業	☁☔☔	—	☁	☁☔	☁☔	☁☔	—	☁☔☔



天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI値を基に判断したものです。
DI値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数 × 100

コメント掲示板

《製造業》

食 料 品	<p>[パン] 客単価が微減するも、客数の増加に伴い売上高は増加した。学校給食においては、パンの回数が減り米飯が増える傾向が続く。</p> <p>[菓子] 前年対比では売上高が増加するも、原材料価格の値上がりに対して価格転嫁が進まず収益を上げられない状況。</p> <p>[めん類] 依然として厳しい状況の中、スムーズではないものの量販店向け・業務用で値上げを行っている。</p>
織 維 製 品	<p>[織物] 婦人服地は暖冬傾向で不安があったものの、下旬からの冷え込みによる商品の動きを期待する。和装関係については、展示販売会の集客数が伸び悩み苦戦を強いられた。</p> <p>[刺繍] 年末ということもあり多忙感がある。また、少しずつではあるが生産の国内回帰が進んでいるように感じる。</p>
窯業・土石	<p>[生コンクリート] 大口の受注があり出荷が堅調であった。セメント価格の大幅値上げに伴い全体的に生コンクリートの値上げを検討している。</p> <p>[砕石] 吾妻地域では、災害復旧工事の受注が概ね完了するも、通常工事の受注により繁忙が続く。一方、他の地域では、受注量が少ないことに加え、資材等の高騰・納期遅れの懸念事項もあり厳しい状況におかれている。</p>
機 械 ・ 金 属	<p>[めっき] 自動車部品関連は好調に推移するも、メーカーの生産ライン停止を懸念。また、原材料の値上がりにより製造コストが上昇しており、価格転嫁を進めたい意向。</p> <p>[電機・機械] 電子部品・機械部品関連は依然として好調。しかし、鋼材の値上がりにより収益の悪化がみられる。また、各種材料の供給が不安定で入手困難となっているため、別部品に置き換える代替生産を行うも、代替品までも枯渇する状況。</p> <p>[自動車関連] S U B A R Uでは減産体制が続く、下請企業は前年対比2割前後生産が落ち込み、厳しい状況が続く。</p>
そ の 他	<p>[印刷] 前年より年末需要が高まり、売上高は増加し、収益状況も好転した。しかし、資材の値上がりが懸念事項となっている。</p> <p>[砂利採取] 出荷量は増加するも、原材料の入手及び運送手配に苦慮。</p>

《非製造業》

卸 売 業	<p>[酒類卸売] 前年対比では飲食店向け等業務用の売上高は増加するも、一昨年対比では3割以上の落ち込み。物流コストの上昇に対して思い通りに転嫁が進まない状況。</p> <p>[再生資源] 鉄くずは、アジア向けの輸出市況の下落を受け、国内の卸売価格も落ち込んだ。市場の取扱量は低調で推移。</p>
小 売 業	<p>[燃料] 原油価格は前年対比で値上がりの状況の中、一部業者の安売りで全体の販売価格が下がり、収益状況はやや悪化した。</p> <p>[生花] 年末年始は需要期であり好調に推移した。しかし、重油価格の上昇、輸入花の品薄による仕入コストの上昇が収益状況を悪化させた。</p> <p>[中古自動車オークション] 依然として在庫不足の状況にあり車両の確保が課題となっている。取引価格は1台当たり平均15万円程度上昇している。</p>
商 店 街	<p>[高崎市] 感染者数の落ち着きに伴い賑わいがみられた。高崎市では子育て世帯臨時特別給付金5万円分がクーポン支給となったことや、高崎市からの食事券の発行により今後の消費拡大に期待を抱く。</p>
サ ー ビ ス 業	<p>[四万温泉] 愛郷ぐんまキャンペーンの実施、雪予報に伴うキャンセルも少なかったため好調で、前年より売上高は大幅に増加した。</p> <p>[伊香保温泉] 忘年会はほとんど開催されなかったものの、個人客が堅調であり売上高は増加した。一方、人手不足状態であるも感染再拡大を懸念して増員をためらう旅館もあり、従業員への負担が高まることを危惧している。</p>
建 設 業	<p>[電気工事] 銅価格の高騰及び半導体不足の影響で電設材料の値上がりやケーブル等の納期遅れが発生し、収益状況は悪化、工期遅延も発生している。</p> <p>[塗装工事] 仕事量は1割程度増加したものの、材料及び燃料価格の高騰により利益が上がらない状況となった。</p>
運 輸 業	<p>[一般貨物運送] 燃料価格は3ヵ月ぶりに数円の値下げとなるも、前年対比では約1.3倍と高騰している。また、依然として尿素水の供給不足状況にあり、確保への対応及び価格面での不安が続く。荷動きは初旬は振るわなかったものの、年末にかけ活発になり車両が不足気味であった。</p>

※本調査は、情報連絡員55人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。